

訪 問 記 録

レアメタル資源再生技術研究会

会 社 名	九州メタル産業株式会社	訪 問 日	平成 28 年 4 月 25 日(月)
訪 問 者	会長 藤田豊久、理事 河邊憲次、理事 岩田和也、事務局 菱川幸雄		
対 応 者	代表取締役社長 権藤正信 様		
会 社 概 要 企 業 デ ー タ	住 所：北九州市小倉北区西港町 62 番 4 TEL：093-582-6143 代 表 者：代表取締役社長 権藤 正信 FAX：093-582-6195 資 本 金：4 億 5 千万円 従 業 員 数：140 名 H P：http://www.nishitetsu.ne.jp/kyusyumetal/		
事 業 概 要	九州メタル産業（株）は創業昭和 47 年、シュレッダー導入による廃自動車の処理事業から家電・自動車のリサイクル、産業廃棄物処理など都市鉱山開発事業へと事業展開を行う都市鉱山開発企業である。 地球環境に配慮した経営政策をモットーに、2003 年 12 月に ISO14001 認証を取得。リサイクル・リユース・リデュースをキーワードに「九州メタル産業＝リサイクル企業」として、常に環境やリサイクルへの専門性を追求している。 産業廃棄物の処理という枠組みを超えて、徹底した資源回収を図るとともに、環境リスクをよりいっそう低減できる地域オンリーワンの都市鉱山開発企業を目指している。		
会 長 の 訪 問 後 記	九州メタル産業(株)では、2000HP シュレッダー(リンデマン)により、自動車、バス、車両、家電などを破砕している。シュレッダー産物は、風力選別、篩い分け、比重選別、重液選別、乾式流動槽選別、磁力選別、渦電流選別、メタルソータ、カラーソータ、工夫した傾斜選別やトロンメルの利用など、多種類の機械的な選別方法を、適した処理フローに配置して操業している。他に例がない選別方式に特徴を持ち、絶えず選別方式を改善して操業されていることはすばらしい。さらに手選も利用して粗粒の各種の金属およびプラスチックの選別産物を得ている。現在、銅、亜鉛、鉛などの重金属の選別方法も検討している。2016 年初期は金属価格が安価であったが、今後は金属価格の上昇を期待したい。以下に乾式流動槽で金属アルミを浮上させている様子と工場前での 2 つの写真を示す。お忙しいところにも関わらず、工場を見学させて頂いたことを深謝する。		
			
	乾式流動層による金属アルミの浮上選別	九州メタル産業(株)玄関前にて	